

JAF 公認国内競技

2016年 JAF 全日本ラリー選手権 第4戦

がんばろう！福島

MSCCラリー2016



10-12 June 2016

特別規則書

2016年 4月11日

がんばろう!福島MSCCラリー2016

大会組織委員会



目 次

第1条	プログラム	2
第2条	競技会の名称	3
第3条	競技の格式	3
第4条	競技種目	3
第5条	開催日程および開催場所	3
第6条	競技会本部（HQ）	3
第7条	コース概要	3
第8条	オーガナイザー	4
第9条	組 織	4
第10条	参加申込受付期間	4
第11条	参加申込および問い合わせ先（大会事務局）	5
第12条	保 険	6
第13条	音量規制	6
第14条	参加台数および受理	6
第15条	レッキの実施方法	6
第16条	公式車検	7
第17条	タイヤ	7
第18条	セレモニアルスタート/フィニッシュ	7
第19条	タイムコントロール	7
第20条	スペシャルステージ	7
第21条	整備作業	7
第22条	賞 典	8
第23条	リスタート	8
第24条	イノベーションクラス	8
第25条	本規則の施行	8
付則1	アイテナリー	9
付則2	レッキのスケジュール	11
付則3	CRO	11
付則4	サービスパークレイアウト、HQレイアウト	13
付則5	信号灯によるスタート手順	14
付則6	ラリープレートおよび広告	15
付則7	スーパースペシャルステージ	16
付則8	フレキシサービス	16



2016年JAF全日本ラリー選手権第4戦
がんばろう!福島MSCCラリー 2016

大会告知

2016年JAF全日本ラリー選手権第4戦「がんばろう!福島MSCCラリー2016」は、一般社団法人日本自動車連盟（以下「JAF」という）の公認のもとにFIA国際モータースポーツ競技規則およびその付則に準拠した日本自動車連盟（JAF）の国内競技規則およびその付則、2016年日本ラリー選手権規定、2016年全日本ラリー選手権統一規則、ラリー競技開催規定および本競技会特別規則に従い国内競技として開催される。

第1条 プログラム

日 時	アイテム	場 所
4月11日(月)		
9:00~	参加申込受付開始	
5月13日(金)		
~17:00	参加申込受付締切り	
6月9日(木)		
18:00	ヘッドクォーター(HQ)開設	ルネサンス棚倉パナソニック
6月10日(金)		
6:00~6:30	レッキ受付	ラリーHQ
	ロードブック、ラリープレート等配布	
6:00~8:00	メディア受付1(レッキ受付)	ラリーHQ
7:00~14:30	レッキ開始~終了	
14:00~16:00	参加確認、書類検査	ラリーHQ
16:00~18:00	サービス受付	ラリーHQ
13:30~16:30	公式車両検査 (コミュニケーションによる時間指定)	棚倉町文化センター駐車場
16:00~17:00	メディア受付2	ラリーHQ
16:30~	第1回審査委員会	ルネサンス棚倉 審査委員会室
17:30~17:50	共同記者会見	棚倉文化センターホール
18:00~	開会式	棚倉文化センターホール
18:20	スターティングリスト発表	ラリーHQ 公式掲示板
18:20~	ドライバーズブリーフィング	棚倉文化センター
18:40~	メディアブリーフィング	棚倉文化センター
6月11日(土)		
7:30~	ラリースタート(デイ1)	ルネサンス棚倉サービスパーク
12:48(予定)~	選手紹介セレモニー	ルネサンス棚倉サービスパーク
18:12(予定)~	デイ1フィニッシュ	ルネサンス棚倉サービスパーク
20:00	リスタート(再出走)申請受付締切り	ラリーHQ



20 : 30	デイ 1 順位結果発表	ラリー HQ 公式掲示板
21 : 00	デイ 2 スタートイングリスト発表	ラリー HQ 公式掲示板

6月12日(日)

7 : 00 ~ 7 : 30	リスタート再車両検査	ルネサンス棚倉サービスパーク
7 : 30 ~	デイ 2 スタート	ルネサンス棚倉サービスパーク
13 : 15(予定) ~	セレモニアルフィニッシュ	ルネサンス棚倉サービスパーク
14 : 30(予定)	暫定結果発表	ラリー HQ 公式掲示板
*表彰式は行わない		
15 : 30(予定)	HQ閉鎖	

第2条 競技会の名称

2016年JAF全日本ラリー選手権第4戦
がんばろう！福島MSCCラリー2016

第3条 競技の格式

JAF公認：国内競技、JAF公認番号 2016年1114号

第4条 競技種目

ラリー競技開催規定の付則「スペシャルステージラリー開催規定」に従ったスペシャルステージラリー。

第5条 開催日程および開催場所

2016年6月10日(金)～6月12日(日)の3日間
福島県東白川郡棚倉町周辺
ラリースタート：福島県東白川郡棚倉町 ルネサンス棚倉
ラリーフィニッシュ：福島県東白川郡棚倉町 ルネサンス棚倉

第6条 競技会本部(HQ)及び、サービスパーク

所在地：福島県東白川郡棚倉町大字関口字一本松 43-1 ルネサンス棚倉
TEL 0247-33-4111 FAX 0247-33-7100

HQ開設時間	6月 9日(木)	18 : 00 ~ 20 : 00
	6月10日(金)	6 : 00 ~ 20 : 00
	6月11日(土)	7 : 00 ~ 21 : 30
	6月12日(日)	7 : 00 ~ 15 : 30

サービスパークレイアウト・HQレイアウト図は付則4)に示す

第7条 コース概要

スペシャルステージ：非舗装(グラベル)
総走行距離：462.69km(予定)
スペシャルステージの合計距離：67.40km(予定)
スペシャルステージの数：15
セクションの数：4
デイの数：2



第8条 オーガナイザー

マツダスポーツカークラブ(略称 M S C C) (JAF 公認クラブ No.13014)

所在地：〒154-0002 東京都世田谷区下馬 6-24-9 小島アルミ(株)内

代表者名：西井敏則

第9条 組織

1) 大会役員

- ・大会名誉会長： 湯座一平(棚倉町長)
清水敏男(いわき市長)
- ・大会名誉副会長： 大樂勝弘(鮫川村長)
大平洋夫(いわき市議会議員)

2) 組織委員会

- ・組織委員長： 西井敏則
- ・組織副委員長： 大和田恵一、砂塚明男
- ・組織委員： 遠藤 彰、後藤茂行、小島正利

3) 競技会主要役員

(1) 競技会審査委員会

- ・全日本選手権審査委員長： 山本博文(JAF 派遣)
- ・全日本選手権審査委員： 三重野正治(JAF 派遣)
- ・全日本選手権審査委員： 飯田好範(組織委員会指名)

(2) 競技役員

- ・競技長： 後藤茂行
- 副競技長： 上村賢司、安東貞敏
- ・コース委員長： 遠藤 彰
- コース副委員長： 高桑春雄、松本義郎、水野泰治、丸山高康、高野啓嗣、荒 岩男
- ・計時委員長： 高橋昭彦
- 計時副委員長： 山口昌也、森岡 元
- ・技術委員長： 並木 衛
- 技術副委員長： 織原敏明
- ・パドック委員長： 前園俊二
- ・イベント設営委員長： 小島正利
- ・機器管理委員長： 成澤宏樹
- ・救急委員長： 久末 昇
- ・メディアセーフティ委員長： 小林恵介
- ・医師団長： 金正
- 医師団： 後藤英隆、紙谷孝則、丸山恵利(看護師)
- ・事務局長： 安田真也
- 事務局次長： 小島章裕、田中 均、佐藤一男、桑原 功、堀口幹城、田巻貴之

(3) コンペティターズリレーションズオフィサー

- ・CRO 黒田正彦、林 哲

第10条 参加申込受付期間

- ・受付開始：2016年 4月11日(月) 9:00
- ・受付締切：2016年 5月13日(金) 17:00



第 1 1 条 参加申込および問い合わせ先（大会事務局）

- 1) 事務局：がんばろう！福島MSCCラリー2016大会事務局
 所在地：〒154-0002 東京都世田谷区下馬 6-24-9 小島アルミ(株)内
 担当者名：小島章裕
 TEL：03-3414-0176(土日・祝日を除く 10:00～17:00) FAX：03-3414-0472
 E-Mail：msccrally@mazdasportscarclub.jp
 URL：http://www.mazdasportscarclub.jp

2) 提出書類

所定の用紙に必要事項を記入し、それぞれ署名捺印の上、以下の参加料・登録料を添えて参加受付期間内に下記までに申込むこと。また、参加申込書の電子データとドライバー/コ・ドライバーの顔写真、及び参加車両の画像データを下記要領にて電子メールで参加受付期間中に送付しなければならない。

提出書類

- ・参加申込書（電子データ）
- ・車両申告書
- ・アンケート（クループフィール）
- ・レッキ申込書
- ・サービス申込書
- ・ドライバー、コ・ドライバーのライセンスと運転免許証の写し
- ・対人、対物、搭乗者保険（第12条を満足する競技用保険証、見舞金制度登録証）の写し
 なお、競技用保険項目の追加申込証の場合は保険元本（写し）も提出すること
- ・自動車検査証（写し）
- ・参加申込明細書
- ・誓約書（誓約書のみ、参加確認での提出を認める）

電子データ、画像データ

- ・送付先メールアドレス； msccrally1@mazdasportscarclub.jp
- ・件名；第4戦申込書送付の件
- ・添付画像ファイル形式及びサイズ；
 JPEG形式、1枚200Kbyte以上 3枚合計で1.5Mbyte以内
- ・本文に明記すべき項目；
 参加者名/ドライバー氏名/ドライバー画像ファイル名/
 コ・ドライバー氏名/コ・ドライバー画像ファイル名

3) 参加料

クラス	1台
JN-1、JN-2、JN-3	160,000円
JN-4	170,000円
JN-5、JN-6	180,000円

参加料にレッキ費用を含む

本料金には宿泊・食事代は含まれない

6月10日（金）及び11日（土）の宿は各自手配のこと。

4) サービスカー登録料/サービス員登録料

1台/1名	15,000円
1名追加	3,000円

サービス員の登録無しにサービスパーク内での作業は出来ない。

本料金には宿泊・食事代は含まれない。



6月10日(金)及び11日(土)の宿は各自手配のこと。

5) 参加申込期間後の申請・登録内容の変更には2,000円の事務手数料を必要とする。

6) 支払い方法

参加料、サービスカー登録料/サービス員登録料の支払い方法は下記銀行口座への振込みとする。

三菱東京UFJ銀行 広尾支店

(普) 1228414 マツダスポーツカークラブ丸山尚人(まるやまなおと)

振込み手数料は申込者の負担とする

振込み人名義は参加者とする

申込期間内に振込みが確認された場合のみ、正式申込とみなす

第12条 保険

2016年日本ラリー選手権規定第17条に基づき、ラリー競技に有効な対人賠償保険、および対物保険、ならびに搭乗者保険(またはJMRC見舞金制度等)に加入していること。全日本選手権出場者は、対人賠償保険1,000万円以上、対物賠償保険200万円以上、搭乗者保険1,000万円以上に加入している事。

イノベーションクラス出場者は、対人賠償及び対物賠償保険を関東地区所属選手はJMRC関東ラリー見舞金制度へ、東北地区所属選手はJMRC東北ラリー共済へ加入もしくはそれ以上の金額の保険に加入していること。

なお、オーガナイザーの用意した対人対物保険に加入する場合は、事務局に問合せること。

第13条 音量規制

参加車両は、2016年JAF国内競技車両規則第2編ラリー車両規定第3章3.13)に従うこと。但し、マフラー(排気系)のうち最後部の消音器部分は、車両製造者が当該車両出荷時に設定した純正品とする。

第14条 参加台数および受理

- 1) 総参加台数は90台までとする。なお、参加受理については2015年選手権出場者を優先して選考を行う。
- 2) 組織委員会は、国内競技規則4-19に従い、理由を示すことなく参加を拒否する権限を有する。この場合、事務手数料2,000円を差し引き参加料等は返還される。
- 3) 正式受理後の参加料は、オーガナイザーの都合で競技会を中止した場合を除き、返還されない。

第15条 レッキの実施方法

- 1) 6月10日(金)オーガナイザーのコントロールの下、出場クルーを対象に行われる。
- 2) 当ラリーに使用されるコースは、競技会開催日2ヶ月前から走行を禁止する(自動車及び二輪車も含まれる)。
- 3) レッキには当該競技会参加車両での走行も認める。
- 4) 競技及びレッキには当該競技会のレッキ以前に作成されたペースノート(MSCC東京ラリー2004~2010、がんばろう!福島MSCCラリー2011~2015にて作成されたものを除く)の持込を禁止する。
- 5) レッキの間、車両にはレッキ用カープレートを貼付け、交通法規を遵守して走行すること。さらに、規則や公式通知で告知されるオーガナイザーのすべての指示に従わなければならない。尚、これに従わなかった場合、競技会審査委員会に報告される。
- 6) 上記2) 4) に違反した場合、道路補修料(50,000円)を徴収すると共に競技会



審査委員会に報告される。

7) レッキではラリータイヤの使用を禁止する。

第16条 公式車両検査

- 1) 規定の時間内に車検に合格しない参加車両は、例外なくスタートできない。但し、競技会審査委員会が修復時間を与える場合がある。
- 2) 上記1)において、修復時間内に修復し、10,000円の再車検手数料を支払った上で、再車検に合格した場合はスタートすることが出来る。

第17条 タイヤ

グラベル用ラリータイヤ(「M+S」、「M・S」、「M&S」の表示があるタイヤ)に限る。使用できるタイヤ本数は12本(RPN車両およびAE車両は8本)までとする。本競技会では、使用する全てのタイヤのサイドウォールに競技車番号をマーキングする。併せてスペアタイヤについては、トレッド面にもマーキングを施すものとする。なお、当該競技会中における未使用のタイヤについては、技術委員長の許可を得ることにより、新たにマーキングがされた他のタイヤへの交換が許される。

第18条 セレモニアルスタート/フィニッシュ

セレモニアルスタートは設けないが、開会式およびデイ1のTC4B後にサービスパーク内ゲートにて選手紹介セレモニーを行う。また、セレモニアルフィニッシュは、デイ2のTC15A後にサービスパーク内ゲートにて行う。なお、クルーは開会式への出席が義務づけられる。

第19条 タイムコントロール

- 1) 公式時刻は、日本標準時を基準とした競技会計時委員の時計による。
- 2) デイの最終TC(その直前にサービスパークがある場合は、その出口のコントロールも含む)は、早着をタイムペナルティの対象とせず目標時刻より前にチェックイン出来る。

第20条 スペシャルステージ

- 1) スペシャルステージ区間の計時は、1/10秒まで計測する。
- 2) スタートは、スタートリスト順または直前のTC通過順に1分間隔とする。(SSSは除く)
- 3) スタートの方法および合図は、電気式カウントダウン表示装置にて行う。但し、故障の際は、ラリー競技開催規定付則：スペシャルステージラリー開催規定25条6に従い行う。
(本競技会では付則5にあるカウントダウンシステムを使用する。また、このシステムに同期したフライングチェックシステムを使用する。)
- 4) デイ1セクション2のSS4、SS8をFIA Regional Rally Sporting Regulations41に準拠したスーパースペシャルステージ(SSS)とする。詳細は付則7に記す。

第21条 整備作業

- 1) 技術委員長または、技術委員長が指名した技術委員が整備作業の監督の任に当たる。
- 2) 整備作業は、サービスパークでのみ行うことができる。但し、外部からの援助を受けることなくクルー自らが車載の道具類のみを使用して作業を行う場合はこの限りではない(コントロールエリアおよびパークフェルメは除く)。
- 3) サービスパークには競技車両の他には登録されたサービスカー以外は入場出来ない。サービスカーは参加申込時に登録され、サービス車両であることを示すプレート(サービ



スカー登録証)を表示していなければならない。

- 4) 整備作業を行うときは、必ずシートを敷いて行き、サービスパークの美化に努めること。
- 5) サービスパーク内においては、いかなる車両も20 Km/hを越えて走行してはならない。

第22条 賞典

1) 全日本ラリー選手権

各クラス	1位～3位	JAF盾 副賞
	4位～6位	副賞

JAF盾を除き、各クラス参加台数の30%を下回らない範囲で賞典を制限する。
この場合の正式な賞典台数は、参加受理書発送時に公式通知にて明示される。

第23条 リスタート

- 1) リスタートを希望するクルーは6月11日(土)19:30までにリスタートの意思をHQへ申告すること。
- 2) クルーは、デイ2のリスタート再車両検査前までにリスタート再車検書を技術委員長に提示し、サービスパーク内にて再車検を受けること。
再車検に合格した場合にのみ再出走が正式に許可される。

第24条 イノベーションクラス

2016年全日本ラリー選手権統一規則および本特別規則書の第1条より24条にのっとり。但し、異なる条項を以下に記す。

- 1) 参加料金は、100,000円/1台(レッキ費用を含む)
- 2) 参加車両

2016年JAF国内競技車両規則第2編ラリー車両規定に従ったRN車両、RJ車両、RPN車両、AE車両またはRF車両および2002年12月31日以前に運輸支局等に初度登録されたFIA公認車両またはJAF登録車両で2002年JAF国内競技車両規則第3編ラリー車両規定に従っている車両(RB車両)の内、6点式以上のロールバーを装着した車両とする。

クラス分け

イノベーションクラス1(INV1): 気筒容積が2000cc以下の車両

イノベーションクラス2(INV2): 気筒容積が2000ccを超える車両

- 3) 参加資格
競技運転者は、参加車両を運転するのに有効なる運転免許証を取得後1年未満でも参加を認める。
- 4) 賞典
各クラス 1位～3位 副賞
参加台数の少ないクラスにおいては各クラス参加台数の30%を下回らない範囲で賞典を制限する。この場合の正式な賞典台数は、参加受理書発送時に公式通知にて明示される。

第25条 本規則の施行

本規則は2016年4月1日より実施する。

2016年4月11日
がんばろう! 福島MSCCラリー2016
大会組織委員会



付 則

1. アイテナリー

がんばろう! 福島 MSCC ラリー 2016						
ITINERARY DAY 1						
TC	Location	SS	Liaison	Total	Target	First
SS		dist.	dist.	dist.	time	car due
Section 1						
0	Start DAY 1	(0.00)	(0.00)	(0.00)		7:30
1	白鳥		54.72	54.72	1:15	8:45
SS 1	Nishine R I	6.20				8:48
2	遠野		11.28	17.48	0:40	9:28
SS 2	Tsuruishiyama R I	11.06				9:31
3	山下		3.95	15.01	0:27	9:58
SS 3	NagakusaKayayama I	6.16				10:01
3A	Regroup In		5.71	11.87	0:24	10:25
Regroup (三和ふれあい館)		(23.42)	(75.66)	(99.08)	0:15	
Section 2						
3B	Regroup Out					10:40
Samegawa Refuel 1			(39.20)			
Totals to Refuel		(23.42)	(114.86)	(138.28)		
4	関口		53.96	53.96	1:29	12:09
SS 4	SSS Renaissance I	0.50				12:12
4A	Service A In		0.35	0.85	0:06	12:18
Service A (ルネサンス棚倉)					0:30	
4B	Service A Out/Ceremonial Start					12:48
5	白鳥		54.72	54.72	1:16	14:04
SS 5	Nishine R II	6.20				14:07
Tohno Refuel 2			(9.64)			
Totals to Refuel		(6.70)	(79.47)	(86.17)		
6	遠野		26.00	32.20	1:15	15:22
SS 6	Tsuruishiyama R II	11.06				15:25
7	山下		3.95	15.01	0:27	15:52
SS 7	NagakusaKayayama II	6.16				15:55
7A	Regroup In		5.71	11.87	0:24	16:19
Regroup (三和ふれあい館)		(23.92)	(144.69)	(168.61)	0:15	
Section 3						
7B	Regroup Out					16:34
8	関口		51.26	51.26	1:08	17:03
SS 8	SSS Renaissance II	0.50				17:06
8A	Service B In		0.35	0.85	0:06	17:12
Service B (ルネサンス棚倉)					1:00	
8B	Service B Out/Parc Ferme In					18:12
Parc Ferme (ルネサンス棚倉)		(0.50)	(51.61)	(52.11)		
DAY TOTAL		47.84	271.96	319.80		

2016/03/09 Ver1

* 90台の出走にて設定しているため、参加台数により変更される。



がんばろう！福島 MSCC ラリー 2016
ITINERARY DAY 2

TC	Location	SS	Liaison	Total	Target	First
SS		dist.	dist.	dist.	time	car due
Section 4						
8C	Start DAY 2/Service C In					7:30
	Service C (ルネサンス棚倉)	(0.00)	(0.00)	(0.00)	0:20	
8D	Service C Out					7:50
9	寺山		3.72	3.72	0:12	8:02
SS 9	NagareOkada R I	4.34				8:05
	Samegawa Refuel 3		(12.52)			
	Totals to Refuel	(22.06)	(93.87)	(115.93)		
10	戸草牧場		21.24	25.58	0:58	9:03
SS 10	Higashinobokuya I	2.33				9:06
11	青生野		8.07	10.40	0:26	9:32
SS 11	Kanotsunodaira I	0.94				9:35
11A	Regroup In		0.32	1.26	0:05	9:40
	Regroup (鹿角平観光牧場)	(7.61)	(33.35)	(40.96)	0:15	
Section 5						
11B	Regroup Out					9:55
12	寺山		26.49	26.49	0:46	10:41
SS 12	NagareOkada R II	4.34				10:44
13	戸草牧場		20.58	24.92	0:40	11:24
SS 13	Higashinobokuya II	2.33				11:27
14	青生野		8.07	10.40	0:26	11:53
SS 14	Kanotsunodaira II	0.94				11:56
15	寺山		26.85	27.79	0:48	12:44
SS 15	NagareOkada R III	4.34				12:47
15A	Assemble Area In/Ceremonial Finish		7.79	12.13	0:28	13:15
15B	Parc Ferme In		0.20	0.20	0:30	13:45
	Parc Ferme (ルネサンス棚倉)	(11.95)	(89.98)	(101.93)		
DAY TOTAL		19.56	123.33	142.89		
RALLY TOTAL		67.40	395.29	462.69		

2016/03/09 Ver1

* 90台の出走にて設定しているため、参加台数により変更される。

参考 グラベル/ターマック距離

	SS	グラベル	ターマック	SS全長
DAY1	SS1/5 Nishine R	6.14 Km	0.06 Km	6.20 Km
	SS2/6 Tsuruishiyama R	9.54 Km	1.52 Km	11.06 Km
	SS3/7 NagakusaKayayama	5.00 Km	1.16 Km	6.16 Km
	SS4/8 Renaissance (SSS)	0.41 Km	0.09 Km	0.50 Km
DAY2	SS9/12/15 NagareOkada R	2.55 Km	1.79 Km	4.34 Km
	SS10/13 Higashinobokuya	2.33 Km	0.00 Km	2.33 Km
	SS11/14 Kanotsunodaira	0.00 Km	0.94 Km	0.94 Km
合計		54.49 Km	12.91 Km	67.40 Km



2. レッキのスケジュール

「コミュニケーションにて示す」

3. CRO コンペティターリレーションオフィサー



氏名 くろだ まさひこ 黒田 正彦
携帯電話 コミュニケーション
にて告知



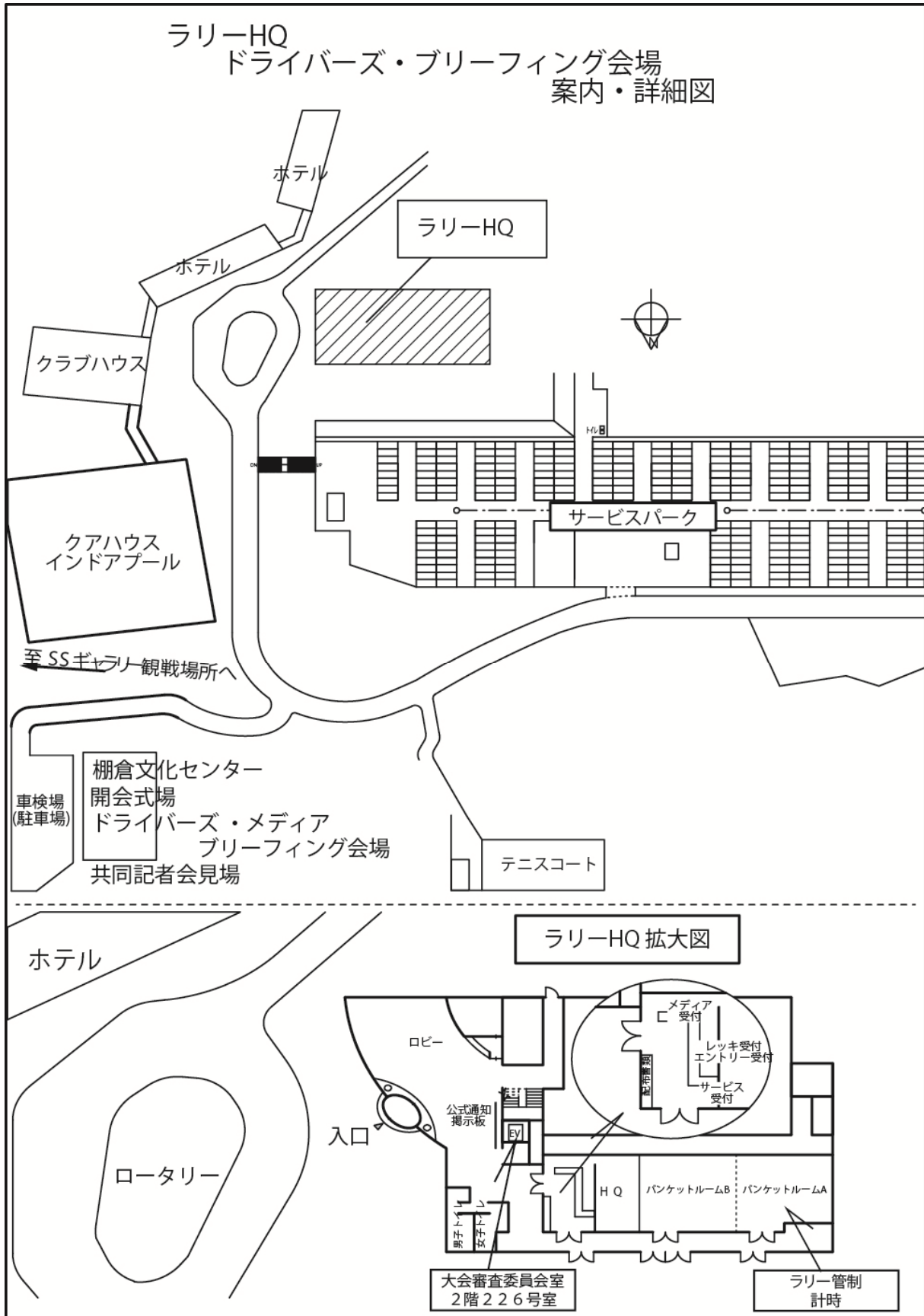
氏名 はやし とし 林 哲
携帯電話 コミュニケーション
にて告知

CRO 行動スケジュール

「コミュニケーションにて示す」



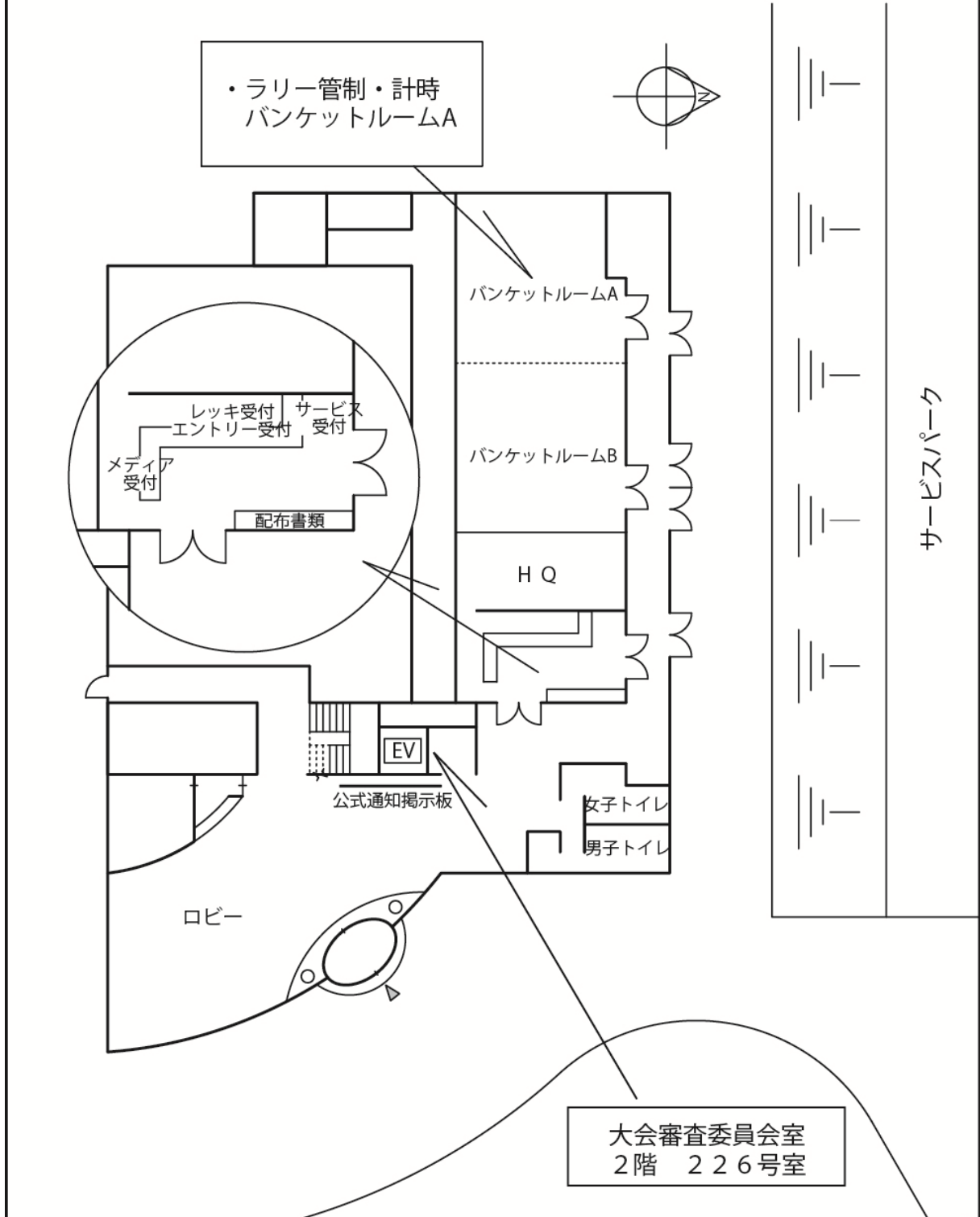
4. サービスパークレイアウト、HQレイアウト (ルネサンス棚倉)





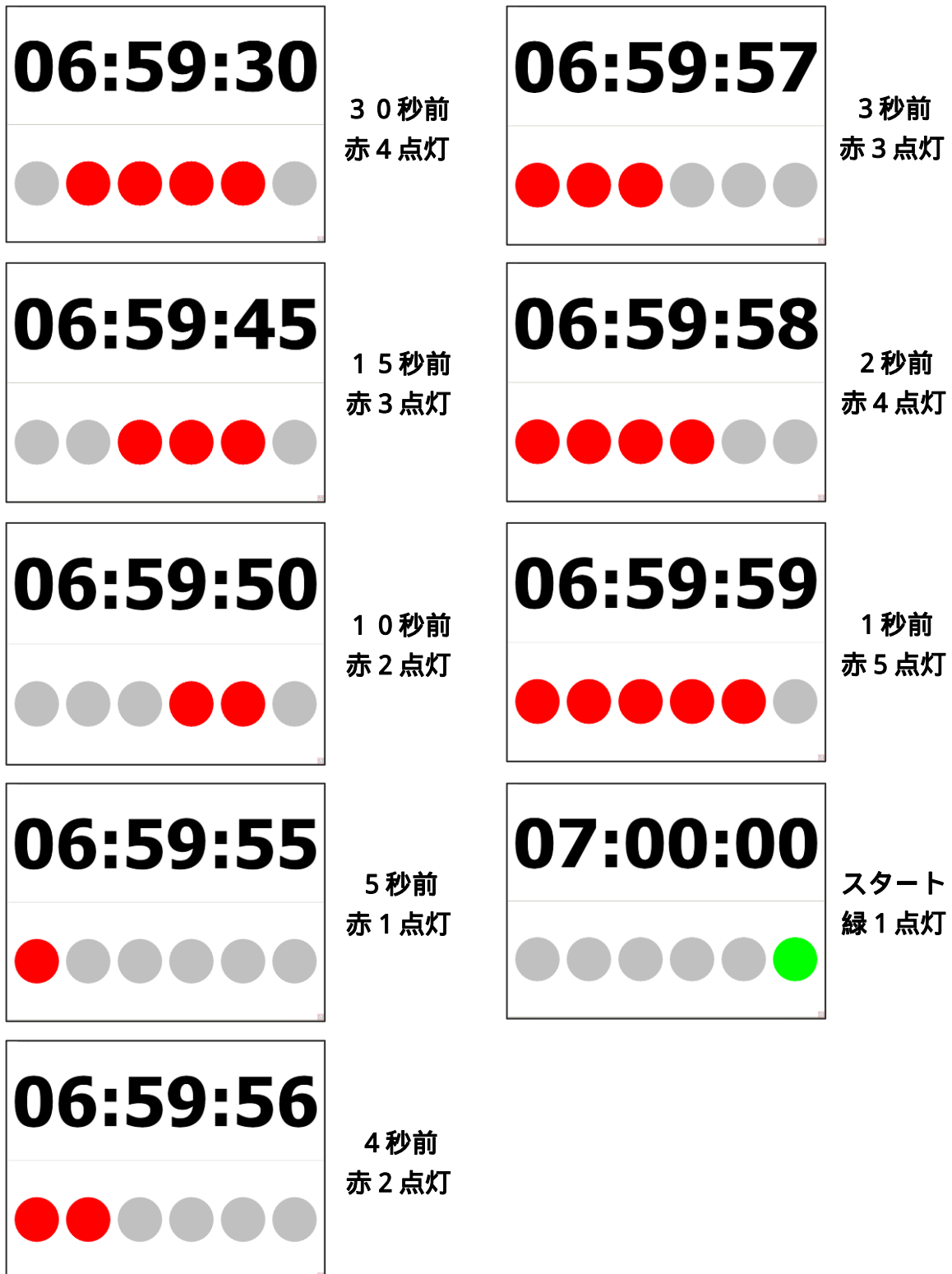
HQレイアウト

(ルネサンス棚倉 交流研修館 パルテノン)



5. 信号灯によるスタート手順

信号灯によるスタート手順は、下図（7:00:00 スタートの例）による。



このシステムが故障した場合は、クルーに十分聞こえる声で30秒—15秒—10秒—5秒—4秒—3秒—2秒—1秒の順にカウントダウンする。



6. ラリープレートおよび広告

J A F ラリープレート : 左右ドア及びボンネットの計3枚

J A F 公認ラリー

競技会之証 : 左リアーウィンドウの目視可能な場所

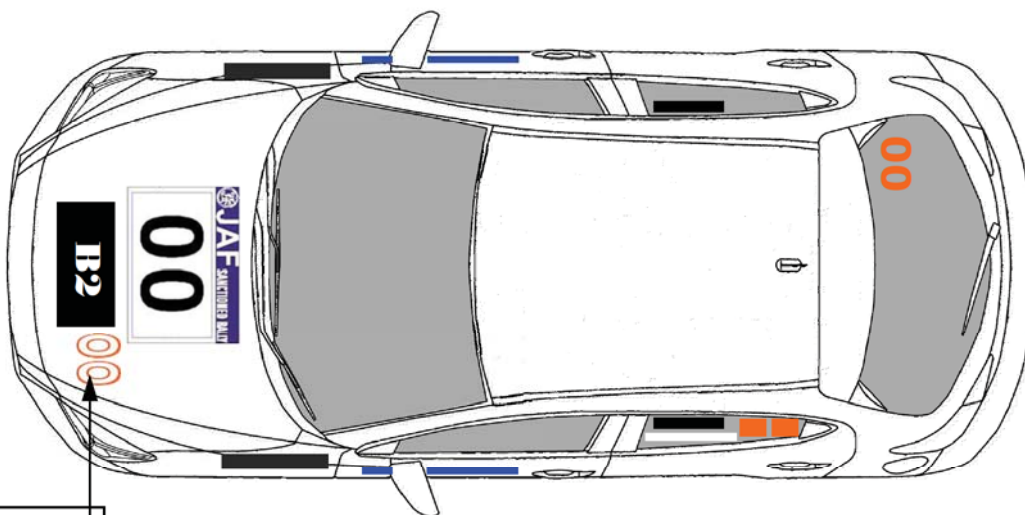
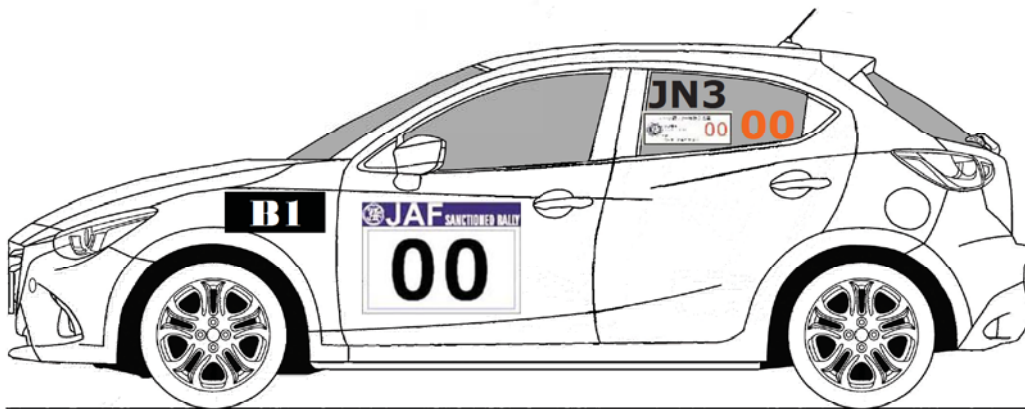
オレンジプレート : 左リアーウィンドウ及びリアーウィンドウの目視可能な場所

クラス表記ステッカー : 左右リアーウィンドウの目視可能な場所

レッキ用プレート : ボンネット左先端

B 1 : 左右フェンダー

B 2 : ボンネット先端



レッキ用プレート

**レッキ用プレート以外の貼り付けは、
レッキ終了後に行ってください。**



7. スーパースペシャルステージ

本競技会は、デイ1のSS4、SS8をスーパースペシャルステージとする。

スーパースペシャルステージの詳細は、以下の通りとする。

- 1) スタート順は他のSSと同様に、TC4及びTC8の通過順とし、スタート間隔は原則1分間隔とする。
- 2) 前車がフィニッシュまたはオフィシャルにより排除されるまで、後続車のスタート指示は与えられない。
- 3) 何らかの理由により、ステージをフィニッシュ出来ない場合、2016年FIA地域ラリー競技規則V4第41.4条に基づき、当該車両はオフィシャルにより排除され、そのステージのストップコントロール、もしくは隣接するサービスパーク内まで移動される。その後は、速やかに各タイムコントロールにて計時を受けること。当該クルーには3分のステージタイムが割り当てられる。この場合、競技参加者は正当なタイムでステージを完了したものとみなされ、以降ラリーのすべての通常の規則、規定及びサービスに関する規制を受ける。
- 4) 記録された実際のタイムが3分を超えた一切のクルーには、3分のタイムが割り当てられる。
- 5) 牽引不可能な場合、もしくは競技を続けることが出来ない場合は他の場所と同様に必ずオフィシャルにデイ離脱、またはリタイヤ届けを提出しなければならない。
- 6) この規則に従わないクルーは、審査委員会に報告される。

8. フレキシサービス

本競技会は、フレキシサービスを設けない。